

外部指導者確認書作成の手引き

例年、全国中学校卓球大会への申し込みにつきまして、多くのお問い合わせをいただいております。

つきましては、外部指導者確認書作成について、次のとおりご案内いたします。関係者の皆様におかれましては、ご確認の上、お手続きいただきますようお願いいたします。

1. 「外部指導者確認書（校長承認書）」（様式5～6について）

全国中学校卓球大会に出場する生徒やチームに、選手が在籍する校長・教職員以外が、「外部指導者」として帯同する場合に、外部指導者の資格を正しく確認し、トラブルを防止するために様式6を提出していただきます

■ 様式5：外部指導者確認書（校長承認書）の提出について

全国中学校体育大会開催基準および全国中学校体育大会引率細則に基づき、生徒が在籍する中学校の校長・教職員以外の「外部指導者」が、アドバイザー・引率者・監督を務めることが認められています。その際、様式6を作成し、大会事務局へ送付しなければなりません。

様式5は、様式6を作成する際の注意事項等を記載したものであるため、よく内容をお読みいただき、趣旨についてご理解ください。（事務局への送付は不要）

■ 様式6：外部指導者確認書（校長承認書）

この書類は、選手が在籍する中学校の校長が、記載された者を全国中学校体育大会出場に際しての外部指導者として承認したことを証明するものです。外部指導者が監督を務めることができるのは、学校事情により校長、教職員、部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合に限られます。また、日頃から指導にあたっている者のみが対象となります

様式6の提出が必要な場合の例（一例です）

- ・日頃から部活動を指導している外部指導者が引率する場合。
- ・選手が所属するクラブチーム等の監督・コーチが引率する場合。
- ・日頃から指導をしている家族（保護者等）が引率する場合。

提 出：Excelデータ（R8 全中卓球大会参加申込書.xlsx）内に入力したものを、団体戦及び個人戦の大会参加申込申込書と併せて事務局へメールで送り、公印・代表者印を押した原本は事務局へ郵送する（公印・代表者印を押したPDFの送付は不要）。

	具 体 例	「様式6」 外部指導者 確認書	「様式7」 引率者・監督者 報告書 注1
1	個人戦にだけ出場する選手がおり、在籍校の校長・教職員が引率できないため、日頃、指導している 外部指導者やクラブチームの監督・コーチが引率する場合。	○ (注2)	○
2	個人戦にだけ出場する選手がおり、在籍校の校長・教職員、日頃指導している外部指導者等も引率ができないため、 保護者が引率する場合。	○ (注2)	○
3	団体戦に出場する際、監督は教職員または部活動指導員が行い、アドバイザーを日頃、指導している外部指導者に依頼する（アドバイザーが教職員以外）場合。	○	×

注1：様式7を作成するにあたっては、様式8～11の作成が必要です。

(事務局への提出は様式7のみ)

注2：別途、加盟する都道府県中学校体育連盟に外部指導者としての登録が必要。

(中体連への登録をしていない場合) *該当する都道府県のみに対応。

2. 「引率者・監督者報告書」(様式7～11について)

全国中学校卓球大会は、原則、出場する選手（生徒）が在籍する学校の校長または教職員が引率・監督します。ただし、さまざまな理由により校長や教職員以外の者が引率・監督となる場合は、以下の様式により関係書類を整えていただく必要があります。各文書の目的および提出に関する基本的な取扱いについてご案内いたします。

■ 様式7：引率者・監督者報告書

使用場面：出場する選手が在籍する中学校の教職員ではなく、他校の教職員や校長が認めた外部指導者やクラブチームの監督・コーチ等（以下、他校の教職員等）に引率・監督を依頼する際に使用する。

内 容：実際に監督者・引率者となる他校の教職員等の氏名を監督者・引率者の欄に記載する。

※監督者と引率者が同一人物の場合、両方の欄に同じ名前を記載してください。

※監督者名の欄に（校長・教員）と記載がありますが、教職員以外の者を記入しても問題ありません。

※万一事故等が発生した場合、大会本部は責任を負いませんので、引率者の傷害保険加入を必ずご確認ください。

提出：「(様式7) 全国中学校体育大会引率者・監督者報告書.xlsx」は事務局へメールで送り、公印を押した原本は事務局へ郵送する(公印・代表者印を押したPDFの送付は不要)。

■ 様式8：監督依頼書（宛先：監督・引率を依頼する方の所属長）

使用場面：様式7を作成したうえで、選手が在籍する学校の校長が、監督・引率者となる方の他校の校長やクラブチームの代表者（所属長）に正式に依頼する際に使用。

※大会事務局への送付は不要

■ 様式9：監督依頼書（宛先：引率・監督を依頼する本人）

使用場面：他校の教職員等を監督者・引率者として依頼する際（(様式7「引率者・監督者報告書」を作成）、生徒が在籍する学校の校長から、実際に引率・監督を依頼する他校の教職員やクラブチームの監督・コーチ等に送る。

※大会事務局への送付は不要

■ 様式10：監督承諾書（相手校の校長・クラブチーム等の代表からの回答）

使用場面：様式8「監督依頼書」で依頼を受けた監督・引率者について、相手校の校長やクラブチームの代表者（所属長）が、その依頼を承諾する場合に作成し、依頼元の中学校（選手が在籍する学校）の校長に返送する。

※大会事務局への送付は不要

■ 様式11：監督承諾書（監督・引率を依頼された個人が回答）

使用場面：様式9「監督依頼書」で依頼された方（外部指導者やクラブチームの監督・コーチ等）が、監督・引率者になることを承諾する場合、依頼元の中学校（選手が在籍する学校）の校長に返送する。

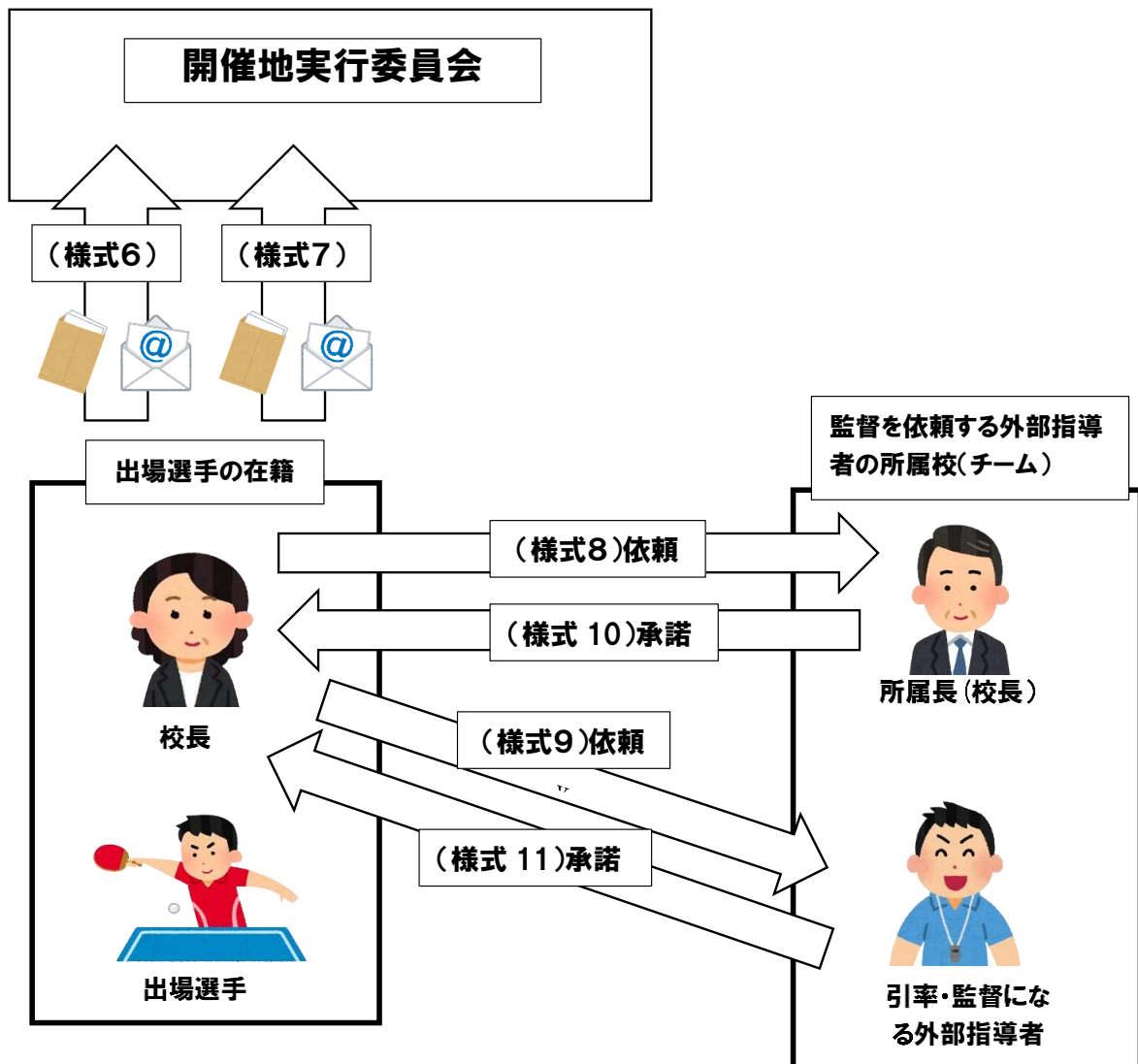
※大会事務局への送付は不要

【お問い合わせについてのお願い】

大会に関するご不明点がございましたら、まずは各ブロック（例：近畿・九州 など）のブロック長を通じてお問い合わせいただきますようお願いいたします。

円滑な大会運営のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

3. 外部指導者が引率・監督の場合の手続きのイメージ



(様式5)

全国中学校卓球大会出場校 学校長 様

令和8年度全国中学校体育大会

総社市実行委員会

会長 小原 敏彦

(公印省略)

外部指導者確認書（校長承認書）の提出について

このことについて、貴校生徒及びチームが全国中学校卓球大会の出場に際して外部指導者を帯同される場合には、以下の点に留意してご提出願います。

- 1 全国中学校体育大会開催基準・全国中学校体育大会引率細則より、外部指導者によるアドバイザー・引率監督が認められています。
(ただし外部指導者が引率監督となれるのは、学校事情により、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合であり、日頃から指導に当たっている者のみ。安易に外部指導者の引率を認めるものではない。)
- 2 外部指導者の資格を正しく確認し、トラブルを防止するため、外部指導者確認書（校長承認書）を実行委員会に提出していただきます。
- 3 大会期間中は、実行委員会から支給するIDカードを掛けていただきます。
- 4 作成したIDカードは、受付の際に配付いたします。
- 5 特に学校との係わり方を詳しく書いてください。

※学校との係わり方の例

- ・地域住民の指導者で、定期的に部活動に参加し、選手を指導されている。
- ・本校卒業生で、一週間に2～3回、指導に来校されて選手を指導されている。

なお、ご不明な点がございましたら、令和8年度全国中学校体育大会総社市実行委員会事務局までお問い合わせください。